

雪崩危険箇所の合同点検を実施しました

今冬の積雪は内陸部が平年並み、沿岸部がやや少なめですが寒暖の差が激しく雪崩、発生のし易い条件となっています。2月初旬からは強い寒気団が日本列島を覆っており、積雪も多くなることが予想され雪崩の危険性が増大しています。このような状況の中で秋田県の雪崩危険箇所合同点検に砂防ボランティア協会員も参加しました。

(日時、場所など)

- 平鹿地域振興局管内

(点検日) 平成31年 2月 1日 (金)

(場所) 横手市上内町地区ほか 計 9箇所

(参加者) 平鹿地域振興局、横手市、砂防ボランティア (会員2名)

- 北秋田地域振興局管内

(点検日) 平成31年 2月 6日 (水)

(場所) 大館市長倉1号地区、北秋田市広畠地区 上小阿仁村堂川地区ほか 計8箇所

(参加者) 北秋田地域振興局、大館市、北秋田市、上小阿仁村、砂防ボランティア (会員4名)

(活動内容) 点検作業として、雪庇やクラックの発生状態や防雪柵等の雪崩防護施設及び立木状況を確認し、積雪深の計測や積雪状況を観察して雪崩発生の危険度評価を実施するとともに、隣接住民の方々へ雪崩の注意喚起と知識の啓発活動を行いました。

点 検 調 査 の 状 況

◇ 平鹿地域振興局管内の点検状況

«2/1 横手市 » 上内町 地 区



檜 沢 地 区



◇ 北秋田地域振興局管内の点検状況

《2/6 大館市》長倉1号 地区



道目木2号 地区



《2/6 北秋田市》陳場岱2号 地区



広俎地区



《2/6 上小阿仁村》堂川地区



小田瀬地区

